

事業所名： グループホーム いこい

作成日： 令和 4 年 3 月 22 日

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

| 【目標達成計画】 | | | | | |
|----------|------|--|--|---|------------|
| 優先順位 | 項目番号 | 現状における問題点、課題 | 目 標 | 目標達成に向けた具体的な取り組み内容 | 目標達成に要する期間 |
| 1 | 6 | 利用者様と職員との長い付き合いの中で、言葉による拘束、心理的拘束等を行っていないか再確認し、拘束をしないケアの継続に努めていけるとよい。 | 心理的拘束、言葉による拘束について、職員研修を行い再確認します。 | 職員研修の中で、事例を挙げて再確認できる時間を作っていきます。 | 12 か月 |
| 2 | 26 | 介護計画作成の際、家族とケアマネジャーとの話の中で状態を報告し、家族の意向を確認してプランを作成しているため、担当職員も話し合いの場に入れるとよい。 | 家族、担当職員、ケアマネジャーが顔を合わせ、利用者様の状態や介護計画について話しをする場を設けます。 | 家族と調整をとり、家族、担当職員、ケアマネジャーとで話ができる場を作っていきます。 | 12 か月 |
| 3 | | | | | か月 |
| 4 | | | | | か月 |
| 5 | | | | | か月 |

注1) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。

注2) 項目数やセルの幅が足りない場合は、行を挿入してください。